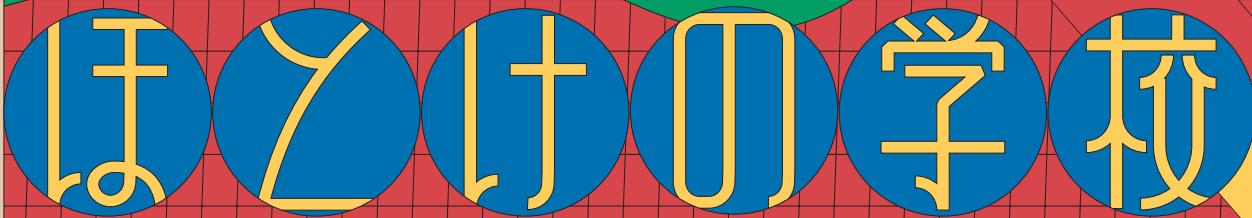
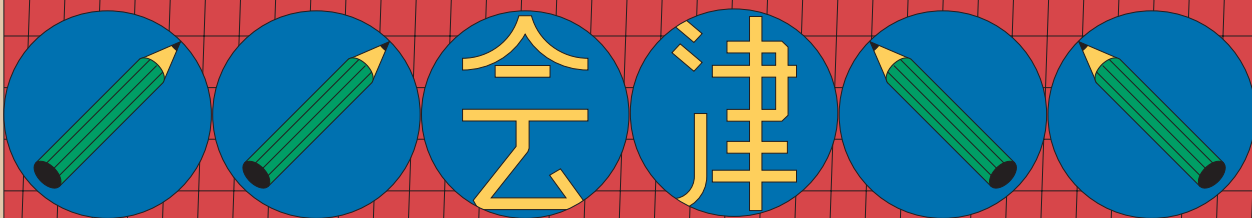


ほとがく  
文化講座 2018

「興福寺中金堂再建記念」興福寺の歩みとともに知る、  
2018.07.20(金) 18:00～

○第一部「近代の興福寺」

○第二部「みよしのしょうらん冥の照覧」～興福寺の僧侶からみた神仏習合の世界～



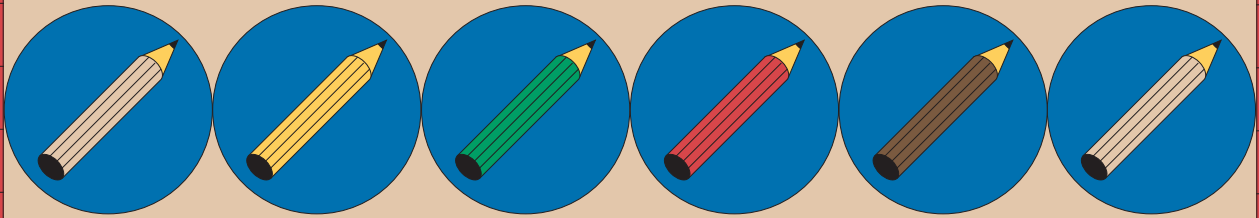
【会場】会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」多目的ホール 【講師】辻明俊（興福寺執事）／ザイレ 暁映（興福寺録事補）

【受講料】大人1,000円／30歳以下、障害者手帳をお持ちの方500円／学生以下無料

【お問い合わせ・申込】「会津ほとがくの学校」事務局（担当：三留まき子） [Tel] 090-4713-8775 [Fax] 0241-45-4190 [Web] <http://aizu-hotogaku.jp>



会津 ほとがくの学校



仏都会津の祖・徳一菩薩。1200年前、法相宗の僧侶であった徳一は、奈良より雪深い会津の地へ豊かな仏教文化をもたらし、花開かせました。近年、徳一による奈良と会津の結びつきを振り返り、大切にしようという動きが盛んになっています。そして本年2018年は、10月に奈良・法相宗大本山興福寺で再建される中金堂の落慶、7月末は会津にて国史跡・慧日寺跡金堂での薬師如来坐像修復完成披露と、くしくも慶事が重なることとなりました。そのことを祝い、興福寺様のご協力をいただき、ご活躍の両師をお招きしての講座が、初めて会津で実現します。加えて、本年「戊辰（明治）150年」でもあることから、「神仏習合」、明治に行われた「神仏分離」「廃仏毀釈」、そこからの復興という、日本を知る上でも欠かせない重要なテーマについて、僧侶の立場から、興福寺様の歩まれた歴史ともにお話しいただきます。多くの方のご参加、心よりお待ちしております。

## 第1部「近代の興福寺」

明治5年、伽藍は無住になり、堂塔は荒れ果てた。その様を正岡子規は「秋風や困いもなしに興福寺」と残した。仏像は破壊され、法灯は消えかかったが、明治15年に再興への気運が高まる。その後、いくつかの戦争があり時代の波に翻弄されたが、復興への歩みを止めることなく、この秋、悲願である中金堂が落慶する。



### 講師：辻 明俊

興福寺 執事

1977年12月27日、奈良県生まれ。2000年に興福寺入山。04年から広報や企画事業を担当。09年に担当した「国宝 阿修羅展」では馬車馬のように働く…2011年、一生に一度しか受けることを許されない「堅義」を無事に終え、2012年から興福寺・常如院住職。2013年、駅弁を監修し、日経トレンド「ご当地ヒット賞」を受賞。2014年、三島食品（広島市）と共同開発した「精進ふりかけ」がiTiQi（国際味覚審査機構）の審査で、ふりかけとしては世界で初めて三つ星を受賞。2014年、興福寺・執事に就任。【著書】『お坊さんに聞く108の智慧』（共著 藝術学舎）

## 第2部「冥の照覧」

～興福寺の僧侶からみた神仏習合の世界～

神仏習合発祥の地の一つである春日社興福寺。中世に描かれた「春日曼荼羅図」や「春日権現験記絵」をもって神仏習合の世界を紹介し、この世界が現在に至るまで興福寺で受け継がれていることを、僧侶としての宗教体験を踏まえて語る。



### 講師：ザイレ 暁映

興福寺 録事補

1978年、ドイツのハンブルグ市に生まれる。1989年、家族と共にアメリカ合衆国に移住する。1995年、日本語の授業を選択して日本語を習い始めて、翌年初めて日本を訪れる。カリフォルニア大学パークレー校で日本古典文学を専攻した後、2001年、大阪外国語大学大学院に留学し、仏教文学を専攻する。2004年、カリフォルニア大学パークレー校大学院の仏教学科に入学し、日本仏教思想史を専攻する。2010年に博士後期課程を単位取得満期退学。博士論文の研究を行うために同年に来日し、龍谷大学に客員研究員として所属する。専門は日本中世法相唯識思想の教学的展開。2011年、法相宗大本山興福寺で出家得度する。それ以来僧侶として興福寺の国際交流、教学的研究、及び教育活動に専念する。

●受講料：一般1,000円、30歳以下・障害者手帳お持ちの方500円、学生無料

※当日会場にてお支払いください。割引の方は年齢のわかるもの、手帳、学生証をお持ちください。

●会場：会津若松市生涯学習総合センター〔會津稽古堂〕多目的ホール

福島県会津若松市栄町3番50号 [Tel] 0242-22-4700

JR会津若松駅から1.5km / 磐越道会津若松インターから3.6km

●お申込み：WEBサイトの申込フォーム、または電話にてお申し込みください。

空席がございましたら、当日の参加も受け付けます。

●お問い合わせ：「会津ほとけの学校」事務局（担当：三留まき子）

969-4406 福島県耶麻郡西会津町野沢字如法乙3533 鳥追観音如法寺内

【Tel】090-4713-8775 【Fax】0241-45-4190

【Web】www.aizu-hotogaku.jp 【Facebook/Twitter】@hotogaku

〔主催〕会津ほとけの学校（鳥追観音如法寺）

〔後援〕会津と奈良いにしへの絆継承委員会／徳一菩薩に学ぶ会



ほとがくウェブサイト  
QRコード



会津ほとけの学校

